

地図と測量のコンテンツにふれてみよう！
 「ハザードマップポータルサイト」編 第4回 ～重ねる防災情報を選ぼう～



ケンタ君

ケンタ君、『重ねるハザードマップ』の使いかたは
 わかってきたかな？

うん。知りたい災害リスクの情報を
 アイコンの中から選ぶだけだよ。簡単だよ！



マップ博士



あとは、そうだなあ。
 この[すべての情報から選択]っていうのは
 どんなときに使うんだろ？



いいところに気が付いたね！実は、
 重ねるハザードマップでの情報の選択には
 [災害種別で選択]と[すべての情報から選択]
 の2つの方法があるんじや。



[災害種別で選択]では、アイコンをクリックす
 だけで、その災害の防災情報を見ることがで
 けるんじやが、
 [すべての情報から選択]では、見たい情報を細
 かく組み合わせることができるんじや。



へえ！かんたんに見るか、くわしく見るかで
 使い分けができるんだね！



そのとおりじや！
 実際に操作してみよう。

①[すべての情報から選択]をクリック
 すると、[情報リスト]が表示されるじやろ？
 ここから表示したい情報を選ぶんじや。

例えば、

②[災害リスク情報]-[洪水浸水想定区域]
 -[洪水浸水想定区域 (想定最大規模)]
 を選んでいくと…

選択中の情報

災害種別で選択

- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 高潮 (想定最大規模)
- 津波 (想定最大規模)
- 道路防災情報
- 地形分類

掲載データに関する留意事項

すべての情報から選択

選択情報のリセット

表示中の情報はありません

情報リスト

- 災害リスク情報
- 洪水浸水想定区域
- 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) [解説]
- 洪水浸水想定区域 (計画規模 (現在の凡例)) [解説]
- 浸水継続時間 (想定最大規模) [解説]
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流) [解説]
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) [解説]
- 洪水浸水想定区域 (計画規模 (旧凡例)) [解説]
- ため池決壊による浸水想定区域 [解説]



あっ！これは「[第2回 防災情報を重ねてみよう](#)」で見た、色のついた浸水想定区域の情報だね！



よく覚えていたね！そう、このように細かく情報を選ぶことができるんじや。



さらに、これまで紹介した情報の他にも、[\[標高・地形\]](#)や[\[土地の特徴・成り立ち\]](#)などの情報を重ねることができるんじやよ。

情報リスト	
	災害リスク情報
	道路防災情報
	指定緊急避難場所
	写真
	標高・地形
	土地の特徴・成り立ち
	過去の代表的な災害事例



標高や土地の成り立ちっていうと……もしかして、ウェブ地図「[地理院地図](#)」の使い方を教えてもらったときの、『[色別標高図](#)』や『[地形分類](#)』のこと！？



そのとおりじや。これらの情報も災害との繋がりが深いから、重ね合わせることで見えてくることもあるはずじや！



- ・「[地理院地図を使ってみよう](#)」編
- 第4回 [土地の成り立ちから災害リスクを知ろう](#)
- 第7回 [土地の高さを感じてみよう](#)



そっか、これまで教えてもらった地図や地形、災害などに[関する](#)いろいろな情報は繋がっているんだね。



今回の内容は、YouTubeの[国土地理院動画チャンネル](#)でも紹介しているんじや。お住まいの地域の防災情報について、この機会にぜひチェックしてほしいな！

- ・[ハザードマップポータルサイト](#)>[使い方](#)
- >[06 閲覧できる情報の一覧](#)

